

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
音楽基礎3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	荒木 健			実務 経験	有	職種	作詞、作曲、編曲家、ベース奏者				
授業概要											
コンサート・イベント産業が様々な楽器とその特徴を生かした音楽制作の集大成であることを理解し、日々刻々と変化する音楽の現場で、演奏者や楽器開発者、ミュージシャンやエンジニアの考え方を推し量ることが出来るようになる。将来、より高度な専門的知識を身につける際に必要となる基礎知識を身につける。											
到達目標											
現在、世界で1位2位を競う「音楽産業大国」に成長した日本の音楽業界に従事するにあたり、楽器における知識全般とポピュラー音楽の楽曲制作における一般基礎知識を身につける。クラシック音楽から始まるオーケストラ楽器、バンド編成における楽器とその発展の歴史から、コンピューターを駆使した今日の音楽制作に関わる機材の知識まで広範囲に学習する。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。著名な音楽家のコンサート映像を通じて、楽器の特徴、演奏の特性を理解し、可能性を考察する。コンサート・イベント職種における「対応力」に必要な音楽の「リテラシー」を身につける。音楽産業に携わるプロフェッショナルとしての意識を構築することを目指す。											
成績評価方法											
*試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。職種の専門性、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	音楽家の職業、役割：音楽家＝ミュージシャンという仕事について理解する										
第2回	音楽ジャンルの推移／楽器分類：現在の音楽市場について／形状、奏法による楽器分類について理解する										
第3回	ポピュラー音楽とは／弦楽器：商業音楽の市場について／バイオリン・ファミリーについて理解する										

音楽基礎3

第4回	楽曲のスタイル／金管楽器：ポピュラー音楽の様々な様式について／金管楽器分類について理解する
第5回	メロディについて(1)／木管楽器：メロディの仕組みや用語について／木管楽器分類について理解する
第6回	メロディについて(2)／打楽器：ヒット曲のメロディについて／打楽器分類について理解する
第7回	リズムについて(1)／鍵盤楽器：自然なうねりのリズムについて／鍵盤楽器分類について理解する
第8回	リズムについて(2)／撥弦楽器：ジャンル毎のリズムの特徴について／マンドリン、ハープについて理解する
第9回	ハーモニーについて(1)／民族楽器：西洋音楽の和声の基礎について／アメリカ植民地時代の楽器について理解する
第10回	ハーモニーについて(2)／ギター(1)：機能的音楽の楽曲システムについて／アコースティックギターについて理解する
第11回	ハーモニーについて(3)／ギター(2)：響きのカラーについて／エレクトリック・ギターについて理解する
第12回	歌詞について(1)／ベース(1)：歌詞のボキャブラリーについて／アコースティック・ベースについて理解する
第13回	歌詞について(2)／ベース(2)：楽曲フォームと歌詞の内容について／エレクトリック・ベースについて理解する
第14回	歌詞について(3)／キーボード(1)：ハーモニー、メロディとの関係について／ Hammondオルガンのシステムについて理解する
第15回	前期講義のまとめ：前期講義の総復習